

地域活性化案

増やそう 「宇検村オタク」



3年 国文学科 池田茉莉百

3年 経済学科 長谷川惟子

2年 ロシア語学科 田上大樹

解決したい課題

宇検村の人口減少

宇検村の人口推移



【2020年】

総面積 (km ²)	103	平均年齢 (歳)	55.4	昼夜間人口比率 (%)	104.8
人口密度 (人/km ²)	15.7	※昼夜間人口比率のみ2015年時点			

※図中の点線は前回2018年3月公表の「将来人口推計」の値

© jp.gdfreak.com

目標

関係人口（特に宇検村オタク）の増加将来的に宇検村への定住者を増やす

関係人口の定義

- 長期的な『定住人口』でも短期的な『交流人口』でもない、地域や地域の人々と多様に関わる者

総務省「これからの移住・交流施策のあり方に関する検討会 2017」

コンセプト

増やそう！「宇検村オタク」

オタクの定義

オタクとは、「こだわりがある対象をもち」、「その対象に対して時間やお金を極端なほど集中的に消費しつつ」、「深い造詣と想像力をもち、かつ**情報発信活動**や創作活動なども行っている人々」

奥出拓摩「オタクの消費行動の考察」より

宇検村の**リピーター**になってもらう

①昆虫／動植物オタク

世界自然遺産の魅力

日本における世界自然遺産 5 つと比較した際の奄美大島の特徴
→人と自然の共存関係



①昆虫／動植物オタク

オタクが情報収集を行うウェブサイトでの宇検村PR
例)

- INaturalist （自然と繋がるためのSNS）
- 日本自然保護協会

問題点

盗掘盗採

→クイズ形式の誓約書、行政などの管理下での公開

②焼酎オタク

都心部での焼酎試飲イベントへの参加

まずは「宇検村」の名前を知ってもらう

焼酎の試飲ツアー、酒造見学

奄美黒糖焼酎

...日本で唯一、鹿児島県の奄美群島だけに製造が認められている焼酎



③写真オタク

写真フォトコンテスト

第2回目は、宇検村の自然や生き物と人々の営みが
テーマだった。

関東や関西の大規模大学の写真部に参加を呼び掛ける

→特に若年層のオタクに集中する

→豊かな自然、村民を対象にする



課題

村民の抵抗感

→村内にも宇検村オタクを生み出す

- ・ 昆虫や動植物の魅力、歴史をツアー内で村民に伝えてもらう
- ・ 豊年祭への参加による、飲みにケーション
- ・ 村民をポートレート撮影

施策（関係人口増加）の意義

- 宇検村独自の文化・産業を住民が担うことができる
 - 豊年祭の参加者
 - 酒造・漁業などの第一次・二次産業
 - 観光案内所・ホテルなどの第三次産業



地域独自の文化・産業を継承し、住民のアイデンティティを高水準で維持できる

宇検村にとってのメリット

- 税金によるインフラ維持
- 地域経済の活性化
 - 島外出身者の斬新な視点
 - 新たなビジネスチャンスや雇用



- 地元産物の販路拡大
- 観光資源の見直し

まとめ

- 宇検村の人口減少を食い止めるために、関係人口を増やす
- 『宇検村オタク』に来村してもらい、最終的には定住してもらう
- 独自文化の継承と地域経済の変革



宇検村の地域活性化